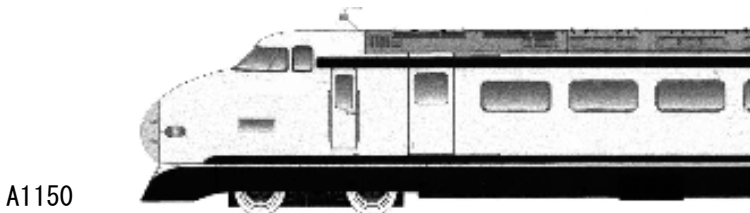


A1150 新幹線 1000形 A編成 2両セット	予価:9,800円(税別) JANコード:113936 カarton内入数:24
A1154 新幹線 941形救援車 2両セット	予価:9,800円(税別) JANコード:113974 カarton内入数:24
A1155 新幹線 1000形 B編成 4両セット	予価:14,500円(税別) JANコード:113981 カarton内入数:12
A1158 新幹線 922系0番台 電気試験車 4両セット	予価:14,500円(税別) JANコード:114018 カarton内入数:12



A1150



A1155

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)																			
実車	1962年に東海道新幹線用の車両を試験するため、先行完成した鴨宮モデル線(綾瀬-鴨宮)に、6両の1000形試作車が投入されました。1001・1002の2両編成をA編成、1003~1006の4両編成をB編成とされ、A編成とB編成とは塗装が異なり、動力装置、車体の構造や座席の形状など、様々な方式が比較検討されました。B編成は高速走行試験で1963年3月30日に最高速度256km/hを達成しました。1964年10月1日の東海道新幹線開業を控え、浜松工場においてA編成は941形救援車に、B編成は922系電気試験車(T1編成)に改造されましたが、いずれも1976年に浜松工場の廃車解体設備稼働開始時に解体されました。																			
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース 新幹線シリーズの更なる充実。 ・0系新幹線の原型となった試験車両1000形を、プラ製初製品化。 ・A編成、B編成とそれらの改造車941形、922系を同時発売。 ・ヘッドライト、テールライト点灯。 ・足下が引き締まる黒染め車輪を採用。 ・新幹線用伸縮カプラー採用。実車に近いリアルな連結間隔を再現。 ・安定した走行が楽しめるフライホイール付き動力ユニット。 																			
A1150	<ul style="list-style-type: none"> ・A編成の鴨宮モデル線時代。登場時の姿を再現。 ・ボディ全体がアイボリーに塗装され、幕板と腰板は青色帯。 ・アンテナは初期の棒形タイプ。 ・ヘッドライトは小型タイプ。 	<table border="1"> <tr><td colspan="4">・編成</td></tr> <tr><td colspan="2">◇◇</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>1001</td><td></td><td>1002</td><td></td></tr> <tr><td>←ライト・モーター</td><td></td><td></td><td>ライト→</td></tr> </table>			・編成				◇◇				1001		1002		←ライト・モーター			ライト→
・編成																				
◇◇																				
1001		1002																		
←ライト・モーター			ライト→																	
A1154	<ul style="list-style-type: none"> ・A編成の救援車時代。 ・ボディ全体が黄色に塗装され、腰板には青色帯。 ・屋根上アンテナは新幹線標準タイプ。パンタグラフが一基になり、屋根上に様々な機器が増設された後の仕様。 ・救援車への改造にあたり、室内に設けられたテーブルや機器類を再現。 ・ヘッドライトは改造後の大型タイプ ・スカートは排障器が取り付けられた改造後のタイプ。 	<table border="1"> <tr><td colspan="4">・編成</td></tr> <tr><td colspan="2">◇</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>941-1</td><td></td><td>941-2</td><td></td></tr> <tr><td>←ライト・モーター</td><td></td><td></td><td>ライト→</td></tr> </table>			・編成				◇				941-1		941-2		←ライト・モーター			ライト→
・編成																				
◇																				
941-1		941-2																		
←ライト・モーター			ライト→																	
A1155	<ul style="list-style-type: none"> ・B編成の鴨宮モデル線時代。登場時の姿を再現。 ・腰板、幕板がアイボリーで、窓周りが青帯の0系と同様の塗装。 ・アンテナは初期の棒形タイプ。 ・1004形の六角形窓が特徴。 ・ヘッドライトは小型タイプ。 	<table border="1"> <tr><td colspan="4">・編成</td></tr> <tr><td colspan="2">◇◇</td><td colspan="2">◇◇</td></tr> <tr><td>1003</td><td>1004</td><td>1005</td><td>1006</td></tr> <tr><td>←ライト</td><td></td><td>モーター</td><td>ライト→</td></tr> </table>			・編成				◇◇		◇◇		1003	1004	1005	1006	←ライト		モーター	ライト→
・編成																				
◇◇		◇◇																		
1003	1004	1005	1006																	
←ライト		モーター	ライト→																	
A1158	<ul style="list-style-type: none"> ・B編成の電気試験車時代。 ・ボディ全体が黄色に塗装され、腰板には青色帯。 ・屋根上アンテナは新幹線標準タイプ。 ・屋根上に点検窓や様々な機器が増設された後の仕様。 ・922-2,-3,-4に増設された高圧配管を再現。金属線を使用。 ・ナンバーの他、「新幹線電気試験車」ロゴ、256km/hのエンブレムを印刷済み。 ・スカートは排障器が取り付けられた改造後のタイプ。 ・ヘッドライトは改造後の大型タイプ。 	<table border="1"> <tr><td colspan="4">・編成</td></tr> <tr><td colspan="2">◇◇</td><td colspan="2">◇◇</td></tr> <tr><td>922-1</td><td>922-2</td><td>922-3</td><td>922-4</td></tr> <tr><td>←ライト</td><td></td><td>モーター</td><td>ライト→</td></tr> </table>			・編成				◇◇		◇◇		922-1	922-2	922-3	922-4	←ライト		モーター	ライト→
・編成																				
◇◇		◇◇																		
922-1	922-2	922-3	922-4																	
←ライト		モーター	ライト→																	
付属品	行先・列車番号ステッカー																			